



2018 年 5 月 25 日

BMW のブランド・フレンド香取慎吾氏が六本木アートナイト 2018 にて新型 BMW X2 ラッピング・カーを公開

ビー・エム・ダブリュ株式会社(代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル)は、本日、BMW のブランド・フレンド香取慎吾氏による特別なラッピングが施された新型 BMW X2 を六本木アートナイト 2018 のイベントで公開する。

香取慎吾氏は、タレント活動だけでなく、表現者としてアートやデザインなど様々な分野において挑戦し続けており、その姿勢が新型 BMW X2 の掲げる「UNFOLLOW」(常識や周囲の評価起点ではなく、自分の道はいつも自分で切り開く)というコンセプトを体現していることから、目指す姿や世界観が一致し、2018 年 4 月に BMW のブランド・フレンドとして就任した。また、2018 年 5 月 14 日には、香取慎吾氏が出演する新型 BMW X2 スペシャル・コンセプト・ムービー「[UNFOLLOW~THE ALL-NEW BMW X2 meets Shingo Katori~](#)」が、BMW 公式 Youtube および新型 BMW X2 スペシャル・サイトに公開された。

今回、香取慎吾氏は高級スポーツ・アクティビティ・クーペ新型 BMW X2 の思いを基にラッピングをデザインした。香取慎吾氏は次のようにコメントした。

「今回は“UNFOLLOW”がテーマでしたが、X2 という車はゴールドがコミュニケーションカラーですので、ゴールドを所々に取り入れながら UNFOLLOW を表現しました。締め切りもあったので夜を徹して創作しましたが、多くの皆様に見ていただくアート制作だったので、皆様に思いながら一生懸命描きました。また、六本木は私のとても好きな街ですし、六本木アートナイトも大好きなので、そんな大好きな場所で展示していただけることがとても光栄です。アートナイトの会場で、多くの皆さまにご覧頂けることを、楽しみにしております。」

香取慎吾氏によるラッピングが施された新型 BMW X2 は、BMW がスポンサーしている六本木アートナイト 2018 のイベント期間中に、六本木ヒルズ 66 プラザで公開される。

六本木アートナイト 2018 について

名称: 六本木アートナイト 2018
日時: 2018 年 5 月 26 日(土)10:00~5 月 27 日(日)18:00 (1 夜 2 日開催)
開催場所: 六本木ヒルズ、森美術館、東京ミッドタウン、その他六本木地区の協力施設
入場料: 無料(但し、一部のプログラムおよび美術館企画展は有料)
サイト: <http://www.roppongiartnight.com/2018/>

『六本木アートナイト』は六本木の街を舞台にした一夜限りのアートの饗宴である。様々な商業施設や文化施設が集積する六本木の街に、アート作品のみならず、デザイン、音楽、映像、パフォーマンスなどを含む多様な作品を点在させて、非日常的な体験を作り出す。そして、生

活の中でアートを楽しむという新しいライフスタイルを提案している。また、アートと街が一体化することによって、六本木の文化的なイメージを向上させ、東京という大都市における街づくりの先駆的なモデルを創出している。東京を代表するアートの祭典として、さらなる発展を続ける予定である。

香取慎吾氏について

1977 年 1 月 31 日生まれ。神奈川県横浜市出身。

1991 年 CD デビュー。

2017 年 9 月 22 日オフィシャルファンサイト「新しい地図」を立ち上げる。

ギャラクシー賞、ドラマアカデミー賞、橋田壽賀子賞等の受賞歴があるほか、2017 年には「GQ MEN OF THE YEAR」にて、インスピレーション賞を受賞。SNS 上でも人気を博しており、Instagram 始動 3 日でフォロワー数が 14 万人を突破し、現在では 147 万人に達する。2017 年最もフォロワーの伸び率が著名人として「#MVI (Most Valuable Instagrammer in Japan) 2017」を受賞した。俳優・歌手の他、アーティストとしても活動を行うなど、活動範囲は多岐に渡る。独自性や多様性を兼ね備えたアートに、多くの作家やアーティスト・著名人が注目を集める。

新型 BMW X2 について

新型 BMW X2 は、BMW にとって全く新しいモデルとして、「UNFOLLOW」(常識や周囲の評価起点ではなく、自分の道はいつも自分で切り開く)というコンセプトを掲げ、ライン・アップに追加されたモデルである。SAC(スポーツ・アクティビティ・クーペ)として、高い機能性や走行性に加えて、個性や創造性を追求しながら BMW の挑戦し続ける姿勢を表現した全く新しいコンセプトのモデルとなっており、数多くの新しいデザインが導入されている。全体のシルエットは、クーペ・モデル特有のルーフ・ラインを取り入れながら、BMW X モデルらしい強固な印象も残し、躍動感を表現している。ボディ・サイド後方には、歴代の名車を彷彿とさせる BMW ブランド・ロゴをあしらうことにより、BMW の伝統と創造性を融合させている。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクティブ・センター:フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 平日 9:00-19:00 / 土日祝 9:00-18:00
BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室: 03-6259-8025 (企業広報)